

地区自治体  
部長会議

8月10日  
～11日

## 全議員が党勢拡大を

日本共産党愛知県委員会は6日、地区自治体部長会議をおこない、林信敏県自治体部長が参院選結果の常任幹部会声明に応える地方議員の党勢拡大の取り組みについて、山口清明県自治体部員(前名古屋市議)が当面の議員活動について報告し、各地区の活動交流をしました。

### 常幹声明に応える地方議員の取り組みの推進

常幹声明などの提起に応え、愛知県党90人余の地方議員が「支部といっしょに1人以上の新しい党員を迎えることを特別に重視するとともに、読者拡大でも前進するけん引力としての役割を發揮する」ことを訴えました。

### 議員団会議の開催・確立、経験の浅い議員への援助を

林部長は、党活動の経験の浅い議員をふくめて全議員がこの8月、9月に党員拡大を根幹とした党勢拡大に立ち上げられるようにするためには、議員団会議の開催・確立、8日の党創立記念97周年の志位講演と「地方議員の4課目」の学習が重要だと強調。

### 党勢拡大の議員目標を決め、盆前に行動を

最後に林部長は、すみやかに議員団会議を開き、全議員が党勢拡大の目標をもち、盆前の10日～12日に行動をおこし成果をあげようと呼びかけました。

## 当面の議会活動について

◆**9月議会**について 10月からの消費税増税に合わせ、保育の「無償化」が始まるが、副食費が新たに実費徴収になるなど大きな問題を抱えている。国保の問題と合わせ、各自治体でも動向をつかみ改善要求を。意見書案も参考に。

◆**国保改善**の取り組みについて 社保協の国保改善運動交流集会(9月7日1時半～名古屋港湾会館)に参加を。アンケートをお願いしたが、国保税の推移と基金残高などの把握を。県単位化後に一般会計からの繰り入れを段階的に廃止する計画をもつ自治体が増えている。均等割の廃止など選挙で掲げた政策を議会論戦にいかそう。自治体キャラバンへの参加協力もお願いします。

◆**愛知トリエンナーレ**「表現の不自由展」中止問題について 河村市長の「検閲」発言に名古屋市議団として抗議をした。改憲の動きとあわせて、こうした問題にも敏感に対応していこう。

◆**議員研修**について 秋の地方議員研修会は11月6日(水)、午前午後、県委員会で。新人議員研修は個別にも実施する。知多では7日に新人議員中心に、予算決算について学習交流会を予定している。議員団の確立とあわせて、新人議員・一人議員の相談にのり一緒に学ぶ体制確立を。

◆**予算要望**について 県や国への予算要望が秋に予定されている。取り上げる要求も出し合おう。